



イクネスしばた こどもセンター カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
						1 おもちゃ病院 ①9:30~10:30 ②10:30~11:30
2 栄養士による 栄養相談 10:30~11:30 	3 わくわくひろば 節分 10:30~11:00 ※裏面参照	4	5	6 休館日	7 うどんひろば 10:30~11:00	8
9	10	11 建国記念の日	12 あかちゃんひろば 7か月~11か月対象 10:30~11:00 ※裏面参照	13 休館日	14	15
16	17	18 あかちゃんひろば 6か月まで対象 10:30~11:00 ※裏面参照	19	20 全館休館日	21	22
23 天皇誕生日	24 振替休日	25 きらきら誕生会 10:30~11:00 ※裏面参照	26	27 休館日	28	

イクネスしばたサポーター・こどもセンター部会

おもちゃ病院しばた



- ◎ 開催日の前日までにこどもセンターへ直接または電話で予約してください
- ◎ 先着15人まで1人2点までとします
- ◎ 修理申込書（こどもセンターにあります）に記入し、当日おもちゃと一緒に持ちください
- ◎ 基本、修理費は無料ですが部品代をいただくこともあります

- 毎月第1土曜日開催
- 開催場所：イクネスしばた 2階 多目的室4

イクネスしばたサポーター・こどもセンター部会

栄養士による栄養相談



子育て中の皆さんが気軽に相談できます
ぜひご参加ください

- 【対象】 未就学児の子どもと保護者
【開催場所】 こどもセンター あそびのひろば
※サポーターの都合により、中止となる場合があります
※個別相談です。希望の方はカウンターに申し出願います
※おひとり15分程になります

うどんひろば



総合型地域スポーツクラブ「とらい夢」による運動イベントです
ストレッチ・ダンス・手遊びなどでお子さんと一緒に身体を
動かしましょう

【休館日】

- ・毎週木曜日（木曜日が休日の場合、翌日以降の最初の平日）
- ・12月29日~1月3日



お気軽にご参加ください

お問合せ・WEB情報

電話番号：0254-28-9952（こどもセンター直通）

URL：<https://www.ikunesu-shibata.jp>

facebook：<https://www.facebook.com/ikunesushibata>

あかちゃんひろば

ミニゲームや読み聞かせ、触れ合い遊びを楽しめます
※月齢に合わせて月2回に分けて行います
※支援員の都合により、急きょ内容が変更となる場合があります
ご理解のほどよろしくお願いします

2月12日(水) 7か月～11か月対象

時 間 10:30～11:00

持ち物 なし

内 容 季節のうた・ふれあいあそび・体を動かす運動
ハンドベル



2月18日(火) 6か月まで対象

時 間 10:30～11:00

持ち物 なし

内 容 ストレッチ・ふれあいあそび・ゲーム



途中参加も可能です!
気軽にご参加ください!



きらきら誕生会

きらきら誕生会のプレゼントはコラージュフォトスタンドになります
誕生児さんのプレゼント製作のため、写真撮影を行います
製作に時間が掛かる場合があります。ご了承ください

2月25日(火)

時 間 10:30～11:00

持ち物 なし

内 容 誕生児の紹介とインタビュー・支援員からの出し物



わくわくひろば・節分

親御さん向け
節分の豆知識

日 付 2月3日(火)

時 間 10:30～11:00

場 所 こどもセンター・あそびのひろば

内 容 劇・手遊び・うた・豆まき

節分って何の日?

季節の変わり目(分け目)という意味で、立春・立夏・立秋・立冬の前日が節分と決められています
日本は昔から春が一年の始まりという考えがあるため、冬から春に変わる立春の前日が、特に重要な節分になります
そして、現代の節分は「鬼は外、福は内」の掛け声の通り、鬼と福にまつわる様々なお話が由来となります

どうして節分には鬼が出てくるの?

鬼は神道と仏教が深く関わっており、季節の変わり目に「邪氣」を追い払い福を呼び込む平安・飛鳥時代の宮中行事が由来とされています
「邪氣」は鬼門と呼ばれる北東の方角から流れてくる「見えない悪いモノ」で、北東は干支の丑寅(うし・とら)の方角になります
そのため、丑寅の方角から流れて来る悪いモノとして、牛(丑)の角が生え、虎(寅)の腰巻を身に着けた魔物が鬼のイメージとして形を得て、節分に定着しました



鬼は赤鬼と青鬼だけ?

鬼は赤鬼と青鬼の他に、緑鬼・黒鬼・黄鬼(もしくは白鬼)がいます
鬼の色は、人の煩悩を象徴とする仏教の五蓋(ごがい)の色が由来になります
赤鬼は欲張り、青鬼は怒り、緑鬼は怠け、黒鬼は疑心、黄鬼は自己中心と、鬼の色は誰もが持っている感情・性格を現しています
そのため、豆まきでは「心の鬼を追い出す」という常套句が使われるようになりました



どうして豆を投げるの?

日本には昔から穀物には邪気を追い払う力が宿っているという穀霊信仰があり、米や豆などが神事に用いられています
上記の事から、豆は「魔を滅する」、炒り豆は「魔の目を射る」といった語呂合わせにより縁起物として扱われるようになりました
具体的な鬼と豆まきのエピソードは、鞍馬山の鬼退治や狂言の古式鬼追いの儀などがあります



お福さんって誰?

別名「おかめ」と呼ばれ、芸能の神アメノウズメと同一視されている福のお面の人物です
狂言の豆まきのお話や、節分の「邪気を追い払った後に福が入ってくる」一連の流れを鬼と福の神でわかりやすく表現したことなど、様々な由来から節分に登場するようになりました

